

技術資料

スリーボンジー F-250

エポキシ樹脂系塗り床材

1. 概要

スリーボンジー F-250は、2液性のエポキシ樹脂を主成分とした、薄塗りタイプの溶剤型エポキシ樹脂系塗り床材です。

2. 特長

- ①防塵効果・耐摩耗性・耐薬品性に優れ、美しい光沢を得ることができます。
- ②水道用エポキシ樹脂ライニング材として使用できます。(JWWA K135 適合品)
- ③ローラーで塗布することができ、作業性に優れています。

3. 用途

- ①自動車・精密機械・食品工場をはじめ各種工場・事務所・食堂・展示場など幅広い施設の床。
- ②コンクリート製の浄水槽など各種槽の内外面・防水・防食コーティング。

4. 性状

試験項目	単位	本 剤	硬化剤	試験方法
外 観	—	着色液状	淡黄褐色透明液状	目 視
主 成 分	—	エポキシ樹脂	変性ポリアミン	—
粘 度 (25℃)	mPa・s	500～3,000*1	20～50	JIS K 5600 2-3
密 度	g/ml	1.35	0.92	JIS K 5600 2-4
不揮発分	%	73	30	JIS K 6833
配 合 比	—	100	50	質 量 比
上塗り可能時間	min	5℃; 6 時間 30 分 15℃; 3 時間		—
可使時間	min	60		25℃/100g スケール

*1 黄色系粘度:1,500～4,000mPa・s

5. 硬化物物性

養生条件 ; 23±2℃ × 7日

試験項目	単位	測定値	試験方法
鉛筆硬度	—	3H	JIS K 5600 5-4
碁盤目試験	—	25/25	JIS K 5600 5-6
耐屈曲性	—	合格	JIS K 5600 5-1
耐摩耗性	mg	68(摩耗減量)	JIS K 5600 5-9
接着強さ	N/mm ²	2.94	建研式

6. 耐薬品性

試験方法 ; 24時間スポットテスト

薬品	鉛筆硬度	評価
エタノール	2H	○
トルエン	3H	◎
水酸化ナトリウム5%	3H	◎
水酸化カルシウム(飽和)	3H	◎
硫酸 10%	H	△
酢酸 10%	B	△
次亜塩素酸ナトリウム1%	3H	◎
サラダ油	3H	◎

◎ : 異常なし ○ : 痕跡が残るが塗膜に異常なし

△ : 変色・軟化 × : 劣化・膨潤

7. 使用上の注意

- ① 幼児、子供の手の届かない所で使用、保管してください。
- ② 火災の恐れがあるので、火気の付近で使用しないでください。
- ③ 有害ですので、製品に直接触れたり蒸気を吸ったりしないでください。
- ④ 作業の際には適切な保護具（呼吸用保護具、保護眼鏡、保護手袋、保護衣）を着用してください。
- ⑤ 目に入ったときは清水で15分以上洗い、医療処置を受ける手配をしてください。
- ⑥ 皮ふに触れたときは、布などで拭き取り石けんで洗ってください。
- ⑦ 人体に異常があった時は、使用をやめ医療処置を受けてください。
- ⑧ アレルギー体質の人や肌が敏感な人は使用しないでください。
- ⑨ 有害成分を含むので、上水用や給湯用の配管には使用しないでください。

- ⑩本剤と硬化剤を混合すると発熱するので、やけどに注意してください。
- ⑪使い方や用途が適切かどうか十分確認の上使用してください。
- ⑫所定の混合比率で、均一になるまで攪拌してから使用してください。
- ⑬材質によっては、製品を使用すると変質することがあります。
- ⑭あらかじめ使用箇所への影響を確認し、問題がある場合は使用しないでください。
- ⑮変質や異物混入を防ぐため、使用後はきちんとふたをして保管してください。
- ⑯樹脂の特性で製品が多少変色することがあります。
- ⑰本表示に記載されていない危険有害性につきましてはSDS（安全データシート）をお読みください。

8. 保管方法

密栓し、直射日光の当たる所、高温になる所、水のかかりやすい所、湿気が多い所を避けて保管してください。

9. 廃棄方法

産業廃棄物として産業廃棄物処理認定業者に委託して処理をしてください。

10. 法規制

消防法 本 剤：第4類 第2石油類（非水溶性）危険等級Ⅲ
 硬化剤：第4類 第1石油類（非水溶性）危険等級Ⅱ

11. 注意

工業用

（家庭用には使用しないでください）

本商品は一般工業用途向けに開発されたものです。商品のご使用に際しては、以下の点をご承諾ください。

- 本書に記載している技術データは、当社規定の試験方法による実測値の一例であり、保証値ではありません。また、本書で紹介している用途は、いかなる知的財産権にも抵触しないことを保証するものではありません。
- ご使用に際しては、当該用途に使用することの妥当性・安全性について必ず事前確認いただき、それに伴う全ての責任と危険をご負担ください。
 なお、体内への埋込・注入又は残留する恐れのある医療用インプラント用途には絶対に使用しないでください。
- 商品の誤った取扱いによる傷害及び損害については、当社では責任を負いかねます。
 ご使用になる商品の性質・使用方法が不明な場合は、絶対に使用しないでください。
- 商品の安全情報詳細については、安全データシート(SDS)をご確認ください。
 SDSの入手方法につきましては、当社担当事業所にお問い合わせください。
- 本書の記載内容は、当社独自の判断で変更する場合があります。